

自民はしたたか（勝つためなら何でもやる）。

一方、民進は連合に足元をすくわれて自滅（敵と闘うどころか自分の身さえ守ることができない）。

以下、朝日新聞（16.10.24）より

．．．．．共産が候補を取り下げる形で野党の一本化は果たしたが民進は社民などの推薦の申し出を断り、**ちぐはぐな対応**が目立った．．．．．自民は両補選の勝利で、国会運営で主導権を確保。最重要議案と位置づける**環太平洋経済連携協定（TPP）承認案の衆院通過時期を判断**する．．．．．自民は東京10区で都知事に転出した小池百合子氏の「後継」として、都知事選で党方針に反し小池氏を支援した若狭氏を公認。**小池氏との和解を演出し、無党派層を取り込んだ**。福岡6区は鳩山邦夫元総務相の死去に伴うもので、次男の鳩山二郎氏が「甲い選挙」を前面に掲げて制した。自民福岡県連や麻生太郎財務相が推す新顔蔵内謙氏（35）との公認争いは決着がつかず、鳩山、蔵内両氏が無所属で立候補。自民は**当選した鳩山氏を公認することで決着**させた．．．．．蓮舫執行部は、公認候補への推薦を断った野党3党から不信感を抱かれる一方、支持団体の**連合との間では亀裂が深まり**、早くも追い込まれている。野党4党は19日の福岡6区に続き、20日には東京10区で党首級の演説会を開いた。共産の志位和夫委員長、民進の安住淳代表代行、社民の福島瑞穂副党首、自由の山本太郎共同代表がマイクを握ったが、**肝心の候補者の姿がなかった**．．．．．演説会を企画した市民団体は、候補者不在について「民進の責任者が『**連合の顔を立てるため候補者を行かせることができない**』と言った」と明かした。連合の神津里季生会長は同日の記者会見で、福岡6区の演説会に民進候補が出席したことを問題視。連合はこの日、東京10区の候補者事務所からスタッフ十数人を引き揚げさせた。**野党共闘に慎重な立場のためだ**．．．．．